

## 国際部会 ミャンマー留学生支援グループ

ミャンマーグループ（ミャンマーG）国際9期卒業生7名でスタートした。

グループ学習（G学習）でKSC開校以来、初めてミャンマーをテーマに取り組み、建学精神「再び学んで他のために」にのっとり、KSC卒業後NPO法人神戸ミャンマー皆好会（以下皆好会）全員加入して、活動は今も続いている。

ミャンマーGは、皆好会内において、2006年には12名、2007年5名、2013年には6名で独自に福祉旅行を組んだ。そして盲学校や児童施設を訪問した。

また、皆好会の定期ツアーに参加して、KSC英語点字クラブ制作の点字本を、ヤンゴン盲学校とピンウールイン盲学校へ英語点字本を寄贈した。2016年のヤンゴン盲学校訪問は2004年初訪問から10回目となり当盲学校ら感謝状を頂いた。

各ツアーでは、ミャンマーでは有名な観光地を巡った。ヤンゴンではシュエダゴンパヤー・チャウッタージ寝釈迦仏、バゴーではシュエター寝釈迦仏・チャイプーンパヤーの4面仏像、チャイティヨーでは黄金に輝くゴールデンロック、ポップ山系タウンカラットの岩峰の寺院、モンユワではレーチョンサチャームニ115.8mの仏像を拝観、ピンダヤでは洞窟寺院の8,904体の一部を拝観した。

ミャンマーには有名は避暑地がある、そのうちの一つにピンウールインがある、この地に皆好会の農業支援として梅農園がある。梅の実を栽培して、梅干と梅酒に加工して販売をして農民に寄与している。ミャンマーGはピンウールインを訪問した際には、盲学校を訪問後梅農園に立ち寄り、梅の木に施肥をお手伝いして、農園で昼食をとった。

ミャンマーG独自で、また国際部会で、ミャンマー人留学生と交流会を行った。

白鳳短期大学女子留学生とは、奈良・部会例会々場・神戸港遊覧船・桜の時期王子公園など3度。大阪産業大学女子留学生とは神戸港遊覧船。関西学院大学女子留学生とは、部会例会々場で講演を受けた後、昼食を共にして、ポートタワーを観光した。

KSCで毎年開催される学園祭では、コーヒー販売ブースを設営して頂き、ミャンマーGで「ミャンマー留学生支援コーヒー1杯百円」で販売して、売上金の幾分かを支援を受けている皆好会と国際部会に配分して残りを留学生交流費としている。

2018年「わ」の20周年記念総会にも出店させて頂いた。

なお、ミャンマーGの代表であります私は、通算10回ヤンゴン盲学校に英語点字本を届けた功績で、20周年記念総会において「功労賞」を授与された。

ミャンマーG学習は、私たち国際5期の後、国際17期・20期・22期（現役）ミャンマーをテーマとして取り組まれました。皆好会の事務所で、これらの期の方々とレクチャー行った。

### 今年度の活動計画

①皆好会事務所でやっている毎月第3土曜日（変更あり）の「ミャンマー語講座」に引き続き参加します。ミャンマー人の講師で楽しく学習を行っています。参加費はミャンマーコーヒーが付いて500円（講師の交通費）です。ご希望の方は北山（携帯090-5093-4861）まで、連絡をお願いします。一度覗いてみてください。

②KSC学園祭に「ミャンマー留学生支援コーヒー1杯百円」を出店します。

③ミャンマー留学生との交流を行います。

（文責）ミャンマーグループ 代表 北山秀俊



写真 1. '06 年留学生 3 人迎えて有馬瑞宝寺公園



写真 5. '11 年留学生と母親を迎え、国際部会月例会



写真 2. '06 年ツアー12 名、皆好会梅農園で農民と



写真 6. '16 年ヤンゴン盲学校は 10 回目の訪問



写真 3. '06 年ツアー12 名、ピンウールィン盲学校



写真 7. '18 留学生と交流会後、ポートタワーへ案内



写真 4. '13 年ツアー6 名、ピンウールィン盲学校



写真 8. '18 年ミャンマー語講座月例会風景